

ふくしま 授産事業振興会だより

第22号
平成21年12月発行
(発行者)
福島県授産事業振興会
授産事業支援センター
<http://www.f-jusan.jp>

〒960-8065 福島市杉妻町5番75号 TEL 024-523-1414 FAX 024-523-1432 E-mail : info@f-jusan.jp

施設運営の向上を目指して

福島県授産事業振興会
会長 高村 トミ子



会員の皆様にはお元気にお過ごしでしょうか。

皆様には平素より当会の運営に温かいご協力をいただきありがとうございます。

さて、平成20年のリーマンショックに端を発した世界的な大不況により、日本の経済も大きな影響を受けております。

その上、自立支援法の見直しの時期に政権交代があり、今後、福祉がどのように変わるか不安がよぎります。しかし、ともあれ私たちは現在の仕事を停滞しているわけにはいきません。利用者が楽しく仕事をする場の維持と職員の質の向上を図り、福祉サービスの向上と工賃向上に努めなければなりません。

当会では障がい者の社会参加促進と工賃アップのため、県内各地での展示即売会やいわき、郡山、福島でのアンテナショップを開催しておりますが、売上げが思うように伸びないのが現状です。

また、本年度より県の支援を受けて工賃向上のための共同販売共同受注事業にも取り組んでおり、緩やかながらも一定の成果を上げつつあります。

一方、施設運営に対しましては、施設長の経営能力の向上を図るために開催しているビジネススキルアップ研修も2年目を経過し、確実に意識改革と福祉の向上に大いに役立っております。

また、昨年からは施設製品のインターネットによる販売を開始いたしましたが、ネット加入会員が少なく思うような成果が見られないため、検討した結果、当会のホームページのリニューアルを行い内容の充実を図るとともに、会員全員が利用できるように運営方法も検討して参ります。この不況な時こそ会員同士が情報を共有し、知恵を出し合いより良い製品づくり、施設運営に励んでいこうではありませんか。

受賞おめでとうございます

本会の高村会長が、社会福祉の進展に功績のあった人に贈られる「第17回瓜生岩子賞」に選ばれ、11月5日、須賀川市文化センターで開催された県社会福祉大会の席上で表彰されました。

また、平成21年度社会福祉功労者として、「厚生労働大臣賞」に選ばれ、11月20日に東京で開催された、全国社会福祉大会で表彰されました。

相次いで、権威ある賞を受けられました高村会長には心よりお祝いを申し上げます。



(瓜生岩子賞授賞式)



(瓜生岩子賞 賞状・盾)



(厚生労働大臣賞 賞状)

第15回福島県授産事業振興会通常総会について

平成21年5月29日（金）に福島市の福島県総合社会福祉センターにおいて、第15回福島県授産事業通常総会が開催されました。総会には、会員87名（委任状を含む。）が出席し、下記の提案議題について審議が行われ、原案のとおり可決されました。

本総会の提案議案は、次のとおりです。

- 議案第1号 平成20年度事業報告書並びに収入支出決算書について
監査報告
- 議案第2号 平成20年度特別会計事業報告書並びに収入支出決算書について
監査報告
- 議案第3号 平成21年度事業計画書並びに収入支出予算書（案）について
- 議案第4号 平成21年度特別事業計画書並びに特別収入支出予算書（案）について
- 議案第5号 福島県授産事業振興会定款の一部改正（案）について
- 議案第6号 福島県授産事業振興会役員を選任について

福島県授産事業振興会役員名簿

任期：平成21年6月9日～平成23年6月8日（2年間）

役職名	氏名	所属（役職）名	役職名	氏名	所属（役職）名
会長	高村 トミ子	福島県福祉作業所・事業所 連絡協議会会長	理事	相澤 與一	福島県精神保健福祉会 联合会つばさ会会長
副会長	武田 万昌	太陽学園園長	理事	佐川 祐也	ワークショップろんど
副会長	雪下 法子	社会福祉法人緑樹の会 副理事長	理事	舟山 信悟	青松苑苑長
副会長	菊地 洋子	自立サポートセンター桜 所長	理事	片野 千恵子	郡山市授産センター緑豊園 園長
理事	安海 好昭	福島県保健福祉部参事 兼障がい福祉課長	理事	三木 平子	福島県矢吹しらうめ荘 園長
理事	渡部 義嗣	福島県社会福祉協議会 事務局長	理事	土屋 志津代	あたご共同作業所所長
理事	堀 謙治	福島県身体障がい者福祉 協会会長	理事	佐川 健一	いわき学園施設長
理事	照山 成信	福島県手をつなぐ親の会 連合会会長	理事	郡 信子	自立研修所ビーンズ所長
理事	小室 雅幸	福島県社会福祉協議会 障がい児者福祉施設協議会	理事	松本 美三	学識経験者
理事	古川 彰彦	福島県知的障害施設協会 会長	理事	佐藤 政雄	学識経験者
監事	佐藤 俊元	あだち共労育成園長	監事	八代 純一	フルクテン夏井所長
監事	佐藤 謙	いいで工房施設長			

授産施設等共同受注・共同販売事業

授産事業推進員 一條直美

今年5月から授産事業推進員として勤務しております一條直美と申します。授産事業振興会が立ち上げた『授産施設等共同受注・共同販売事業』の担当です。事業についてPRをかねて説明します。

1. 目的 授産製品の販路拡大及び授産施設等の作業等の受託を推進し、授産施設等の経営の安定化と障がい者の工賃向上の実現を図る。

2. 内容

(1) 共同受注 ①自主製品・受託(下請け)・園外作業を振興会に登録する。
②県市町村・トラック業界等団体・民間企業に営業展開をおこない受注する。
③受注内容を施設に対応していただき納品する。

(2) 共同販売 ①施設から販売代理店を募り県内6圏域に設置する。
②天ぷら火災消火パック・ヤシ油石けん・消臭液・石海苔・青のり・こころ漬けの6品を商品として販売する。

3. 現状

(1) 共同受注 11月30日現在の実績は自主製品部門が10件、受託部門が1件となっています。民間からの受注は1件だけで、圧倒的に官からの受注です。

(2) 共同販売 登録している代理店が3施設と少なく、売上げは伸び悩みです。



共同受注(草刈状況)



共同販売品

振興会は今年度新規事業として『授産施設等共同受注・共同販売事業』を追加しましたが、昨今の不景気の影響をかなり受けております。しかしながら、今後はもっと前向きに営業したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。



新運営委員の紹介

平成21年度第1回福島県授産事業振興会・授産事業支援センター運営委員会が7月15日(金)ふくしま市町村建設機構会議室(なかまち会館)において開催されました。

運営委員の2年間の任期満了に伴い、新しく運営委員に委嘱された15名の方に高村会長から一人ひとりに委嘱状が交付されました。

議題では、はじめに専門部会の構成で、展示即売会とアンテナショップを統合して、「展示即売会・アンテナショップ部会」に改正すること、また、会長・副会長を同部会の対外折衝、苦情処理担当理事として、各方部に配置することが提案され了承されました。

次いで、役員選任を行った後、本年度の生産技術講習会の開催、共同受注共同販売事業、ホームページの利用状況等について説明があり意見交換が行われました。

なお、新しく運営委員に委嘱された方は、次のとおりです。

任期：平成21年7月1日～平成23年6月30日(2年間)

方部 部会	県北	県中・南	会津	浜
展示即売会 アンテナ ショップ	高久由美 (ワークショップろんど) 安斎里子 (あだち共労育成園) 佐藤敦子 (なのはなの家)	岡部早苗 (アクティブ東山) 片野千恵子 (郡山市授産センター緑豊園)		野木祐樹 (いわき学園) ★鈴木勝也 (希望の杜福祉会)
	武田万昌<副会長>	雪下法子<副会長>	菊地洋子<副会長>	高村トミ子<会長>
広報	★宮下金一郎 (青松苑)	○川上孝一 (矢吹授産場)	大栗真弓 (さぎそうの家)	大杉孝子 (原町共生授産園)
商品開発	伊藤満 (太陽学園)	◎★安藤敏子 (工房トマトハウス)	小椋厚子 (ゆうゆうハウス)	郡信子 (自立研修所ビーンズ)

注1 会長・副会長は、「展示即売会・アンテナショップ部会」の対外折衝・苦情処理担当理事。

注2 ◎は運営委員長、○は運営副委員長、★は部会長。

新

会

員

紹

介

地域活動支援センター『いっばいっばあさがお』

NPO法人あさがおは地域活動支援センター（いっばいっばあさがお）、就労継続支援B型（きぼうのあさがお）、グループホーム・ケアホーム（いやしの家1、2）に分かれています。

地域活動支援センター『いっばいっばあさがお』の作業内容を紹介します。

『いっばいっばあさがお』は障がいを持ちながらも地域に役立ち、必要とされながら自立したいと願う人々の集う地域活動支援センターです。

主な作業は、健康づくりや美肌づくりに〈南相馬市産濃い豆腐〉、〈青ばた丸ごと豆乳〉を作っています。あさがおの通所生が力を合わせて農薬を使用せず食物残渣をぼかして完熟加工した堆肥を使用しています。

安心で安全な体により青ばた豆を使用しました。

地球を大切にしたいという思いからおからを出さず、おからに含まれている栄養分をまるごと練り込んでいます。

また、メール便の配達、缶やペットボトル、紙類の資源の選別作業、箱折りの委託作業等を行っています。

近々、豆腐工房の近くでお店を開く予定です。青ばた豆腐・豆乳の販売の他に、豆腐を加工した、豆腐つくねや《プリプリ》の食感がとっても美味しい、豆腐ドーナツを販売する予定です。

また、青ばた豆で作った納豆をオープンに向けて準備しています。機会がありましたら是非、お気軽にお立ち寄り下さい。



(豆選別)



(豆腐作り)



(箱折作業)

いらっしゃいませ♪夢あるほっと悠へ！

就労支援センターほっと悠MS

障がい者も健常者も分け隔てなく、企業精神を持ちながら、夢に向かって歩む仲間達が集う場所、「オンリーワン」の作業所、それが「ほっと悠」です。

5か所の作業所ではそれぞれの利用者さんにあったお仕事として、「資源回収・資源分別」「軽作業内職」と同時に生産活動として「自主作品の制作」を行い、「製本、印刷」「草むしり、お掃除」など、ご依頼の方のお手伝いを通して社会参加も進めています。



食房ほっと悠では、地元の旬の食材を使った美味しい安全安心な「サンキュー弁当」を皆様にお届けしています。

感謝の弁当を食房ほっと悠から皆様へ！

また、SHOP ほっと悠から磯の香りたっぷりの相馬産焼き海苔、佃煮海苔、工房やき様のお豆腐、エムオー牧場様の有精卵、アグリコーヒー豆なども販売・配達しています。ほっと悠のアンテナSHOP「まちなかチャレンジSHOP」では常設フリーマーケットと同時にほっと悠の

自主製品の販売、SHOP商品、サンキュー弁当の販売なども行っています。新品、中古品、美品が数多く取り揃えてあります。是非一度ご覧下さい。少しずつではあるけれど、大きな夢に向かって歩んでいるステキな仲間たちです。こんな私たちの楽しい部屋に遊びに来て下さい！とびっきりの笑顔でお待ちしております。



新

会

員

紹

介

こんにちは！共働作業所にんじん舎です。

キーワードは、確かな技術と、てま、ひまをおしまないこと。

捨てられるもの、あきらめられたひと
捨てるには、まだまだもったいないものが
たくさん捨てられていく。

ひとつに、ひとりに
やれることなど限りがあっても
ひとつひとつが、ひとりひとりが
持ち味を發揮した時

「まんざら捨てたもんじゃないね」って
だれかに言ってもらえる気がする。

キーワードは
確かな技術と、てま、ひまをおしまないこと。
にんじん舎からみなさまへ

「まんざら捨てたもんじゃない商品」を発信します。

卵／鶏肉フランク／旬の野菜／黒玄米／キムチ漬／鶏糞肥料／よろしくお願いたします。



『笑顔の絶えない、かがやく施設』

福祉サービス事業所かがやき



社会福祉法人いわき福音協会 福祉サービス事業所『かがやき』は平成21年1月に開所した、就労継続支援B型の施設で、現在、利用者49名・職員17名で活動しています。

作業内容は、環境整備班、農耕・園芸班・室内作業班に分かれて行っています。

環境整備班の作業は、一般家庭のお庭のお手入れ（除草・剪定・窓ふき等）、施設の清掃・ワックス掛けを主に行っています。丁寧な作業ぶりが

好評で、お陰様でご依頼が絶えません。

農耕・園芸班の作業は、野菜・花の生産・販売、稲作、野菜の加工品（漬け物・切り干し大根）の生産・販売を行っています。新鮮な野菜は、施設周辺の皆様に評判になっています。

室内作業班の作業は、地元のゴム工場からの委託で、輪ゴムの箱詰め作業と、いわき市の敬老記念品作りを行っています。流れ作業の中で、個々が不良品を出さないよう日々頑張っています。

開所から間もなく1年が経とうとしていますが、これからも『笑顔の絶えない、かがやく施設』として活動していきたいと思えます。



環境整備班の作業



農耕・園芸班の作業



室内作業班の作業

「アンテナショップ福祉の店ふくしま」がオープン



開店記念式典(テープカット)

県内3番目となるアンテナショップ「福祉の店ふくしま」が、中合福島店において開催されました。

第1回が8月19日から25日までの7日間、第2回が10月16日から20日までの5日間で延べ12日間にわたり多くの来場者で賑わいを見せました。

中合福島店の入口に店を構えたために立地条件に恵まれ、また、出店施設も第1回目が27施設、第2回目が30施設で、多くの施設が参加されたため出品数も多く、試食販売の効果もあって予想を上回る成果がありました。

販売スタッフには初めての試みとして、障がい者施設の利用者さんを起用し、それを県北障がい者就業サポートセンターの職員さんがサポートするという販売体制で行いましたが、皆さんが熱心に接客に取り組み、ご家族からは喜ばれ来場者からも大変好評でした。



第1回 販売風景



第2回 福祉の店ふくしま全景



第2回 販売風景

情報コーナー

◎ホームページをリニューアルしました！ <http://www.f-jusan.jp>

当会全ての会員が情報発信にホームページを利用できるようになりますので、参加をお待ちしています。なお、詳細は後日お知らせします。また、本紙はホームページに掲載しております。

◎新会員募集中！

本年度、当会の会員に新たに5施設が入会いたしました。本年度から共同受注・共同販売事業にも取り組み徐々に実績をあげております。

入会されたい施設がありましたらご一報ください。



今年の流行語大賞に「政権交代」が選ばれました。
子ども手当の支給、高速道路無料化など新政権下でマニフェストに乗っ取った施策が次々と打ち出されましたが、財源のからみでまだ混迷を深めております。
諸施策の中で私たちが最も関心を寄せているのが障害者自立支援法の動向です。期待に添った施策の展開が望まれます。
運営委員会広報部会